

令和 6 年度

関東支社管内 道路巡回車購入

特記仕様書

令和 6 年 7 月

東日本高速道路株式会社

関東支社

第1章 一般事項

1-1 適用

本特記仕様書は、東日本高速道路株式会社関東支社（以下、「東日本会社」という。）が発注する「令和6年度 関東支社管内 道路巡回車購入」に適用するもので、「維持補修用機械等購入共通仕様書」（以下、「共通仕様書」という。）、「維持補修用機械標準仕様書」（以下、「標準仕様書」という。）（公機仕2B4、3-4、30A、100）、および「400MHz帯デジタル移動無線電話システム空中線・分配器・共用装置標準仕様書」（以下、「デジタル移動無線標準仕様書」という。）とともに構成する。

なお、車両の新規登録にあたっては、標準仕様書に記載の日本国適用法令のほか、自動車NOx・PM法（平成4年法律第70号）を遵守するものとする。

1-2 購入概要

1-2-1 件名

令和6年度 関東支社管内 道路巡回車購入

1-2-2 調達機械名

道路巡回車、維持作業車

1-2-3 機械構成

機械構成は、表1によるものとする。また、何れの機械においても、パワーウィンドウ機能、集中ドアロック機能、および車体外後写鏡の自動格納機能を有するものとする。

表1 機械構成

調達機械名	機械構成
道路巡回車(B) (4×4)	車載標識装置 (A)、散光式警光灯 (BL1)
維持作業車 (4×4)	車載標識装置 (A)、散光式警光灯 (BL2)

1-3 監督員等の権限に関する事項

監督員は、関東支社 管理事業部 施設課長とする。

なお、必要な場合は主任補助監督員、および補助監督員を配置できるものとする。

1-3-1 監督員の権限

購入契約書の規定のうち、次の事項とする。

条	項目	内容
第4条	購入条件の変更	物品の品種、銘柄、規格、寸法、納入場所または受渡場所の変更

1-4 納入に関する事項

1-4-1 納入期間

契約締結日の翌日から300日間とする。

1-4-2 納入場所、納入台数

納入場所、および納入台数は、表2によるものとする。

表2 納入場所、および納入台数

事務所名	住所	台数	調達機械名
加須管理事務所	埼玉県加須市 北篠崎90	1	道路巡回車 (B)

事務所名	住所	台数	調達機械名
高崎管理事務所	群馬県高崎市 島野町831	2	道路巡回車 (B)
		1	維持作業車
長野管理事務所	長野県長野市松代町 東寺尾字村北1195-2	1	道路巡回車 (B)
		3	維持作業車

1-4-3 自動車登録、および車両検査

共通仕様書1-7-4によらず、表3によるものとする。

表3 使用する名称

所 有 者	東日本高速道路株式会社
所有者の住所	東京都千代田区霞が関三丁目3番2号
使 用 者	東日本高速道路株式会社 関東支社
使用者の住所	埼玉県さいたま市大宮区桜木町一丁目11番地20
使用の本拠地	納入場所に同じ

1-4-4 緊急自動車・道路維持作業用自動車の申請

受注者は、緊急自動車・道路維持作業用自動車の申請について共通仕様書1-7-2に基づき、東日本会社からの申請書類により申請手続きを行うもの。なお、自動車登録後の緊急自動車・道路維持作業用自動車届出確認証の受理については東日本会社にて行うものとする。

1-4-5 申請等に要する費用

自動車登録申請、および道路維持作業用自動車の申請等に要する費用は全て契約代金に含むものとし、別途支払いは行わないものとする。

1-4-6 税金、および保険料

共通仕様書1-7-5によらず次のとおりとする。

受注者は、自動車税環境性能割、自動車税、自動車重量税、自動車損害賠償責任保険の保険料、新規登録に伴う自動車リサイクル料金を立替払いするものとする。そして、本契約に係る全ての立替払い完了後、領収書を添えて、下取り機械のリサイクル料金の預託金相当額（別紙に記載）を差し引いた金額を速やかに東日本会社に請求するものとする。

なお、各税金の納税義務者名、および保険契約者名は「東日本高速道路株式会社 関東支社」とすることとし、領収書が発行される場合の宛名も同様とする。

1-4-7 納入工程表、および製作図

受注者は、契約締結後、速やかに共通仕様書1-8-1に示す書類について、監督員に提出し、承諾を受けなければならない。また、納入工程表、および製作図の重要な内容を変更する場合についても同様とする。

1-4-8 自主検査等

共通仕様書1-9-7によるほか、標準仕様書に定める検査成績書について、検査完了後、速やかに東日本会社に提出するものとする。

1-4-9 輸送

納入場所までは、受注者の責任において輸送するものとし、その間に破損、故障等が発生した場合には、受注者において復旧するものとする。

1-4-10 納入検査

受注者は、機械の納入後、（一部）納品書（様式-1）を納入機械に係る車検証（写し）を添付のうえ発注者に提出後、納入検査を納入場所で受けるものとする。

1-4-11 記録等

(1) 完成写真

共通仕様書 1-17-1 を以下の通り変更する。

完成写真の大きさはサービスサイズとし、A4サイズの台紙に貼付、もしくはA4サイズ of 用紙にカラー印刷のうえA4版ファイル綴じとし、納入場所へ1部提出する。また、これらの写真を撮影するときは、作業姿勢、回送姿勢において、それぞれ4面とする。

(2) 取扱説明書等

取扱説明書等は、共通仕様書1-17-2によるほか本特記仕様書1-4-15記載のメンテナンス部品供給体制（様式-2）を納入場所に提出するものとし、提出部数、および製本については表4のとおりとする。ただし、納入時期が同じで且つ、同一納入場所に同一機械を複数台納入する場合、機械に常備する書類を除き、1部機械納入時に納入場所へ提出するものとする。

表4 取扱説明書等

提出部数、および製本	内 容	備 考
書類提出部数	1部提出	機械に常備する書類を除く
製本方法	A4版ハートカバーに綴込み製本	あらかじめ製本されている書類を除く

1-4-12 契約代金の支払い

契約代金の支払いは、購入契約書第11条の規定によるほか、共通仕様書1-16-1によるものとする。

1-4-13 部分払い

契約書第12条の規定に基づき引渡し完了後に請求できるものとする。

1-4-14 疑義

機械設計製作上において疑義が生じた場合、監督員と打合せのうえ、決定するものとする。

1-4-15 メンテナンス部品の供給について

納入機械に係るメンテナンス・アフターサービス体制におけるメンテナンス部品供給体制については下記の全てを満たすものとし、様式-2に基づき記入のうえ取扱説明書等と共に納入場所へ提出するものとする。

- a) 部品の供給にあたって、部品の種類によらず共通の連絡先を有すること。
- b) 同種機械の生産中止後、10年以上部品を供給できること。
- c) 軽微な故障の修理に必要な部品（交換するのに特別な技能を要しない部品）及び消耗部品を、連絡を受けてから24時間以内に供給できること。但し、受注者の責に帰すことのできない事由の場合を除く。

1－5 下取り機械に関する事項

共通仕様書1-23-1(1)を以下のとおり変更する。

受注者は、特記仕様書により引取りを要する機械は、下取り機械受領書（様式第4号）を監督員に提出し、引取りの後は下取り機械に関する一切の責任を負うものとする。

なお、車両にあっては、車両運送法第15条に基づく永久抹消登録を速やかに完了させるとともに、永久抹消登録完了後の登録事項等証明書をもって、監督員へ提出し、確認を受けるものとする。

1-5-1 納入期間

下取り対象機械は、別紙1のとおりとする。

1-5-2 下取り機械の引渡しに係る手続き

下取り機械の引渡しに係る手続きの実施時期は、事前に監督員と打合せし決定するものとする。なお、抹消登録に必要な書類等は発注者に請求できるものとする。

1-5-3 下取り機械の自賠償保険について

下取り機械の自賠償保険は、発注者にて解約する。

第2章 仕様に関する細部事項

2-1 道路巡回車（B）

標準仕様書（公機仕2B4）によるものとするが、「5 構造および性能」「6 付属装置および付属品」「7 塗装、防錆塗装」については標準仕様書によらず、下記事項とする。

5 構造および性能

5-1 車体構造等

運転室構造

全鋼製密閉型で、4ドア以上右ハンドル（パワーステアリング付）とし、一般的な整備性を有する構造とする。また、シートは防水性を考慮したものとする。

自動車の種別

普通自動車 ※道路交通法による

車輪配列

前2、後2

タイヤ

ラジアルタイヤ

全長

5,000mm以下

全幅

1,900mm以下

全高

1,650mm～1,950mm

5-2 動力性能

エンジン方式

ガソリンエンジン

原動機種類

交流同期電動機

最小回転半径

6.0m以下（最外側輪中心）

最高速度

100km/h以上

トルクウェイトレシオ

10.5kg/N・m以下

ただし、（車両本体重量+450）kg/（最大トルク）N・mとし、エンジン、原動機又は両者の組み合わせにより、上記規定を満足するものとする。

駆動方式

四輪駆動

動力伝達装置

主変速機A／T

5-3 安全性能

安全機構

SRSエアバッグ装置装備（運転席・助手席）

サイドドアビーム装備

後面、側面窓強化ガラス装備

5-4 搭載性能

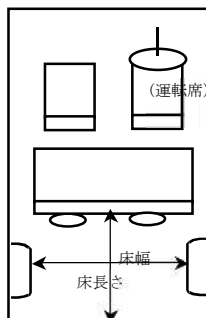
乗車定員

4人以上

搭載容量

L 900mm×W 900mm以上

搭載容量の寸法



【寸法の定義】

- 床幅はホイールハウスの内側間とする。ホイールハウスの突出しがない場合はフロア端間とする。
- 床長さ方向はセカンドシート後部の搭載スペース床面端からとする。（サードシート部は搭載スペースとし、座席の取外し等を可能とする。）
- セカンドシートポジション
前後スライド機構のあるものは、最大搭載スペースを確保し調整する。

5-5 充電ポート

充電ポートを付属する場合は、下記基準を適用するものとする。

急速充電 CHAdeMO準拠

普通充電 SAE J1772/IEC62196-2 Type1準拠

5-6 環境保護性能

環境省が発出する「環境物品等の調達の推進に関する基本方針」に記載される乗用車【判断基準】の規定を満たすこと。

6 付属装置および付属品

項目	摘要	数量
オルタネータ・バッテリー	アイドリング時において、車載標識装置(A)、および散光式警光灯(DC12V・26A)を点灯させるだけの電力を確保すること	1式
車載標識装置	Aタイプ(公機仕30Aによる)車両屋根部上に車載標識装置(A)を取り付けることができる構造とする	1式
散光式警光灯	タイプ BL1	1灯
補助前照灯		2灯
リアワイパー		1式
リア熱線入りガラス		1式
二段式ミラー		1式
床マット		1式
無線機アンテナ	架台含む※1	1式
無線機取付装置	架台含む※2	1式
後退ブザー		1式
エアコンデিশヨナー		1式
スペアタイヤ	1本ホイール付き	1式
拡声装置	タイプ B※3	1式
牽引フック		1式
ラジオ(AM、FM)	カーナビゲーションと一体とする	1台
パーソナルランプ		1式
時計		1個
リモコン式投光器	投光器は車載標識装置前方助手席側に設置する	1灯
消火器	自動車用粉末ABC20型1本※4	1式
牽引ロープ		1式
非常用信号用具	※5	1式
ETC車載器	3ビースタイプ ※6	1式
サットバイザー		1式
スタットレスタイヤ	4本ホイール付き	1式
車両後方確認装置		1式
カーナビゲーション	※7	1式
ドライブレコーダー	※8	1式

※1 アンテナの構造、主要性能については、標準仕様書(公機仕100)による他、下記の事項を変更する。

3. 空中線関係

3-1 構造、および主要性能

構造、および主要性能についてはデジタル移動無線標準仕様書による他、下記の事項を変更する。

デジタル移動無線標準仕様書

2-4 主要性能

2-4-1 400MHz帯移動局空中線

(5) 利得（絶対利得） : 3/4λ型 3.65dB

(6) 定在波比 : 1.5以下

- ※2 無線機用電源24V→12V変換器（コンバーター）と無線機取付装置までの無線用同軸ケーブル配線を含む。
- ※3 アンプ部はSDレコーダ付きとする。
- ※4 取付金具を含む。
- ※5 標準仕様書（公機仕100）による。
- ※6 （一財）ITSサービス高度化機構への申請諸費用を含む。
- ※7 モニタは、車両後方確認装置、および標識装置用のモニタと兼用し、モニタ（6インチカラー以上）を有するものとする。
- ※8 映像素子 200万画素カラーCMOS相当以上
記録方式 常時録画
記録媒体 メモリカード（16GB以上）
画像サイズ ルームモニタ2インチカラー以上（カーナビゲーションのモニタと兼用可）
カメラ接続数 2台（車両前方、および後方）（車両後方確認用カメラと兼用可）

7 塗装、防錆塗装

防錆塗装、塗装色、および会社マーク等については、共通仕様書によるほか次のとおりとする。

- (1) 防錆塗装は、浸透性防錆剤と防錆アンダーコート剤の2種類の溶剤による加工を施すものとする。
- (2) 防錆塗装部分は共通仕様書 3-2-2(2)によるほか、リアフェンダー内面、およびシャシ下部全体を追加するものとする。
- (3) 共通仕様書 3-3-1(2)にいう後部ドアに、「東日本高速道路㈱ 道路パトローラー」と、車両後面右側に「東日本高速道路㈱」と黒色で明示するものとする。

2-2 維持作業車

標準仕様書（公機仕3-4）によるものとするが、「5 構造および性能」「6 付属装置および付属品」「7 塗装、防錆塗装」については標準仕様書によらず、下記事項とする。

5 構造および性能

5-1 車体構造等

運転室構造	全鋼製密閉型で、4ドア以上右ハンドル（パワーステアリング付）とし、一般的な整備性を有する構造とする。また、シートは防水性を考慮したものとする。
自動車の種別	普通自動車 ※道路交通法による
車輪配列	前2、後2
タイヤ	ラジアルタイヤ
全長	5,000mm以下
全幅	1,900mm以下
全高	1,650mm～1,950mm

5-2 動力性能

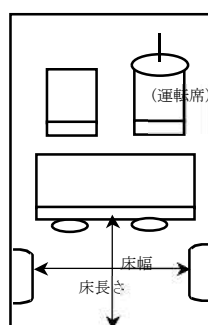
エンジン方式	ガソリンエンジン
原動機種類	交流同期電動機
最小回転半径	6.0m以下（最外側輪中心）
最高速度	100km/h以上
トルクウェイトレシオ	10.5kg/N・m以下 ただし、（車両本体重量+450）kg/（最大トルク）N・mとし、エンジン、原動機又は両者の組み合わせにより、上記規定を満足するものとする。
駆動方式	四輪駆動
動力伝達装置	主変速機A／T

5-3 安全性能

安全機構	S R Sエアバッグ装置装備（運転席・助手席） サイドドアビーム装備 後面、側面窓強化ガラス装備
------	--

5-4 搭載性能

乗車定員	4人以上
搭載容量	L 900mm×W 900mm以上 搭載容量の寸法



【寸法の定義】

- 床幅はホイールハウスの内側間とする。ホイールハウスの突出しがない場合はフロア端間とする。
- 床長さ方向はセカンドシート後部の搭載スペース床面端からとする。（サードシート部は搭載スペースとし、座席の取外し等を可能とする。）
- セカンドシートポジション
前後スライド機構のあるものは、最大搭載スペースを確保し調整する。

5-5 充電ポート

充電ポートを付属する場合は、下記基準を適用するものとする。
急速充電 CHAdeMO準拠
普通充電 SAE J1772/IEC62196-2 Type1準拠

5-6 環境保護性能

環境省が発出する「環境物品等の調達の推進に関する基本方針」に記載される乗用車【判断基準】の規定を満たすこと。

6 付属装置および付属品

項目	摘要	数量
オルタネータ・バッテリー	アイドリング時において、車載標識装置(A)、および散光式警光灯(DC12V・26A)を点灯させるだけの電力を確保すること	1式
車載標識装置	Aタイプ（公機仕30Aによる） 車両屋根部上に車載標識装置(A)を取り付けることができる構造とする	1式
散光式警光灯	タイプ BL2	1灯
補助前照灯		2灯

項目	摘要	数量
リアワイパー		1式
リア熱線入りガラス		1式
二段式ミラー		1式
床マット		1式
無線機アンテナ	架台含む※1	1式
無線機取付装置	架台含む※2	1式
後退ブザー		1式
エアコンデিশナー		1式
スペアタイヤ	1本ホイール付き	1式
拡声装置	タイプB※3	1式
牽引フック		1式
ラジオ(AM、FM)	カーナビゲーションと一体とする	1台
パーソナルランプ		1式
時計		1個
リモコン式投光器	投光器は車載標識装置前方助手席側に設置する	1灯
消火器	自動車用粉末ABC20型1本※4	1式
牽引ロープ		1式
非常用信号用具	※5	1式
ETC車載器	3ピースタイプ ※6	1式
サイトバイザー		1式
スタッドレスタイヤ	4本ホイール付き	1式
車両後方確認装置		1式
カーナビゲーション	※7	1式
ドライブレコーダー	※8	1式

※1 アンテナの構造、主要性能については、標準仕様書（公機仕100）による他、下記の事項を変更する。

3. 空中線関係

3-1 構造、および主要性能

構造、および主要性能についてはデジタル移動無線標準仕様書による他、下記の事項を変更する。

デジタル移動無線標準仕様書

2-4 主要性能

2-4-1 400MHz帯移動局空中線

(5) 利得（絶対利得） : 3/4λ型 3.65dB

(6) 定在波比 : 1.5以下

※2 無線機用電源24V→12V変換器（コンバーター）と無線機取付装置までの無線用同軸ケーブル配線を含む。

※3 アンプ部はSDレコーダー付きとする。

※4 取付金具を含む。

※5 標準仕様書（公機仕100）による。

※6 （一財）ITSサービス高度化機構への申請諸費用を含む。

※7 モニタは、車両後方確認装置、および標識装置用のモニタと兼用し、モニタ（6インチカラー以上）を有するものとする。

※8 映像素子 200万画素カラーCMOS相当以上

記録方式 常時録画

記録媒体 メモリカード（16GB以上）

画像サイズ ルームモニタ2インチカラー以上（カーナビゲーションのモニタと兼用可）

カメラ接続数 2台（車両前方、および後方）（車両後方確認用カメラと兼用可）

7 塗装、防錆塗装

防錆塗装、塗装色、および会社マーク等については、共通仕様書によるほか次のとおりとする。

- (1)防錆塗装は、浸透性防錆剤と防錆アンダーコート剤の2種類の溶剤による加工を施すものとする。
- (2)防錆塗装部分は共通仕様書 3-2-2(2)によるほか、リアフェンダー内面、およびシャシ下部全体を追加するものとする。
- (3)共通仕様書 3-3-1(2)にいう後部ドアに、「東日本高速道路(株) 道路パトローラー」と、車両後面右側に「東日本高速道路(株)」と黒色で明示するものとする。

2-3 車載標識装置 (A)

標準仕様書（公機仕30A）によるほか、次のとおりとする。

2-4 機能及び仕様

2-4-3 運転室制御部

(c)表示内容

別表-1「表示項目表」によるものとするが、項目内容の一部を追加・変更指示する場合がある。

なお、これらに係る費用は全て契約代金に含むものとし、別途支払いは行わない。

2-4-4 運転室操作部

(1)機能

- (a) 表示装置への表示制御操作は、運転室内に設ける操作部から行うものとし、表示選択機能、操作部調光機能、および自己診断機能を有するものとする。

また、このほか、使用頻度の高い項目（10項目以上）を予め登録し、ボタン操作で表示項目の切替が行える「標識切替簡易操作機」を装備するものとする。登録する項目は、東日本会社の指示によるものとする。

様式-1

東日本高速道路株式会社
関東支社長 様

令和 年 月 日

住所
会社名
代表者名
印

(一部) 納品書

購入名) 令和6年度 関東支社管内 道路巡回車購入

標記について、下記のとおり納品しましたので、お届けします。

記

納入(搬出)場所・台数

納入（搬出）場所	機械名	台数

以 上

様式-2

東日本高速道路株式会社
関東支社長 様

令和 年 月 日

住所
会社名
代表者名

印

部品供給体制について

購入名）令和 6 年度 関東支社管内 道路巡回車購入

標記について、下記のとおり対応します。

機械名	
車体番号	
車両番号	
納入日	
部品調達窓口	部署名 担当者氏名 電話番号（昼間） 電話番号（夜間）
部品供給可能年数	生産中止後 年
消耗部品等の供給に要する時間	軽微な故障の修理に必要な部品、および消耗部品 連絡を受けてから 時間で納入

以 上

別紙1 下取り機械一覧表

No	引渡場所	住所	登録番号	機械名	年式 (初年度登録)	型式	リサイクル券 預託金相当額[円]	走行距離(km) 2024/3時点	架装装置①	架装装置②	架装装置③
1	加須IC	埼玉県加須市北篠崎90	熊谷800さ6384	道路巡回車	平成15年	GF-LR50	15,070	277,547	車載標識装置		
2	高崎IC	群馬県高崎市島野町831	長野800さ8138	道路巡回車	平成19年	CBA-NT30	12,570	85,320	車載標識装置		
3	高崎IC	群馬県高崎市島野町831	高崎800さ418	道路巡回車	平成19年	CBA-NT30	12,570	38,825	車載標識装置		
4	高崎IC	群馬県高崎市島野町831	高崎800さ420	維持作業車	平成19年	CBA-NT30	12,570	213,188	車載標識装置		
5	佐久IC	長野県佐久市岩村田116	長野800さ8137	維持作業車	平成19年	CBA-NT30	12,570	121,788	車載標識装置		
6	長野 IC	長野市松代町東寺尾字北村1195-2	長野800す29	維持作業車	平成22年	DBA-NT31	11,540	207,558	車載標識装置		
7	長野 IC	長野市松代町東寺尾字北村1195-2	長野800す30	維持作業車	平成22年	DAT-NT31	11,540	276,943	車載標識装置		
8	長野 IC	長野市松代町東寺尾字北村1195-2	長野800す31	維持作業車	平成22年	DBA-NT31	11,540	207,248	車載標識装置		